

INFORMATION No. 2

大会期間中のパドックゴミ対応について

鈴鹿サーキット全体における SDGs への取り組みとして、パドックゴミの排出量削減および分別(リサイクル)を行います。全ての関係者の皆様のご協力をお願いいたします。

■実施背景

鈴鹿サーキットではパドック内の美化、ゴミ減量のため、パドック内のゴミ箱を撤去しております。パドック内のゴミ箱では「家庭ごみ」「未分別ごみ」「たばこの吸い殻」を捨てられるなどの問題があり、ゴミ箱を撤去させていただきました。なお、廃オイルについては廃油庫をご利用いただき、側溝などに流出する事がないよう、十分にご注意ください。

■実施方法

大会期間中、パドック内に資源分別センターを設置いたします。発生したゴミは、各チームにて分別センターまでお持ち込みいただけますようお願いいたします。本運用に伴い、パドック内の既存ゴミ箱は使用できなくなりますのでご注意ください。またゴミの種類によって回収できないもの（下記参照）もございます。**回収できないものにつきましては、必ず各チームでお持ち帰りいただきますようお願いいたします。**

- 回収場所 : チームオフィス B-09 資源分別センター
- 回収時間 : 8月2日(金) ①11:30~13:00 ②16:30~18:00
8月3日(土) ①11:30~13:00 ②16:30~18:00
※必ず回収時間内に持ち込みいただきますようお願いいたします。
- 回収するゴミ : ①ビン・カン(空の状態)
②ペットボトル
③ダンボール
④その他(可燃物/不燃物)

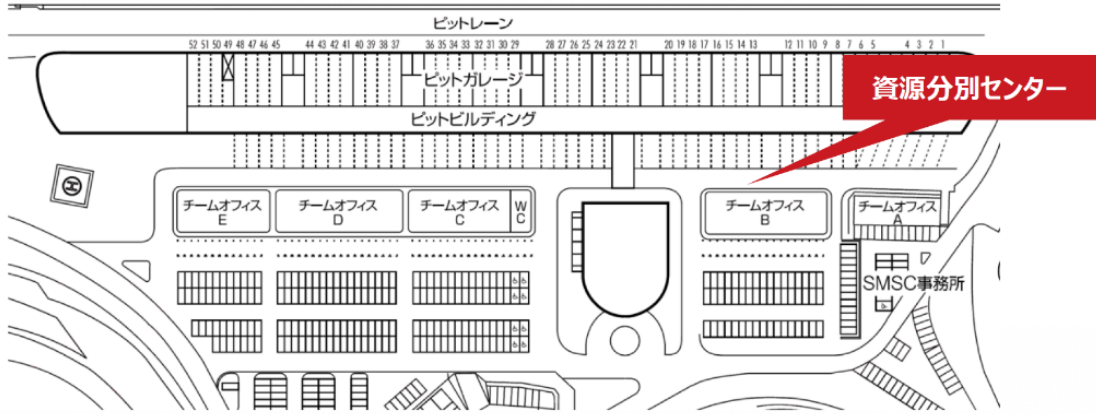
- 回収できないもの : ①中身が見えない袋及びダンボール、袋 IN 袋で見えないものも不可
②スプレー缶、オイル缶
③レース関連部品(カウル・タイヤ等含む)・粗大ごみを含む大型のゴミなど

次ページへ続く





■ 資源分別センター（パドック内、チームオフィス B-09）



資源分別センター外観



ゴミを最小限に、分別を確実に！

ゴミは「資源分別センター」へ

Action 01 4種類に分別
 ①可燃物・不燃物 (透明ビニール袋で) ②ビン・カン (缶は潰して、中身を空に) ③ペットボトル (ラベルを剥がし、中身を空に) ④ダンボール (たたんで)

中身が見えない袋・臭いが入ったゴミ袋、レース消耗品(オイル容器・パーツクーラー等)は回収できません

Action 02 資源分別センターへ持ち込み
 透明ビニール袋又は、ダンボールで、下記の資源分別センターまで持ち込みください。中身を種類別に入れ回収します

Action 03 ゴミの排出量を把握し、次回に向け、ゴミを減らす工夫を！

SUZUKA CIRCUIT

いつまでもモータースポーツを楽しめる地球環境であるために一人ひとりが「減量・分別」の意識を持ちモータースポーツをクリーンに！



「考える」

例えば、・開封していない新品の弁当ゴミや食べ残しが増えています
 適正な手配数を考え、そして残さず食べ、フードロスを防ぎましょう



「減量する」

例えば、・詰め替えのできる商品や包装材の少ない商品を購入するなど、できるだけゴミを増やさない工夫をしましょう



「持ち帰る」

レース消耗品のゴミはサーキットでは処分できません
 サーキットに持ち込まれたモノは、お持ち帰りでご協力をお願いします

SUZUKA CIRCUIT

以上



SUZUKA CIRCUIT